

## 令和3年度第3学期終業式式辞（放送）

おはようございます。第3学期の終業式、令和3年度の最終日を迎えました。今年度もコロナの影響は甚大でした。とくに3学期はオミクロン株感染の影響も受けて、短縮授業や学級・学年・学校閉鎖によるオンライン対応など、一層の我慢や工夫が求められました。何よりも延期が続いた宿泊体験学習を実施できなかったことが残念でなりません。

それでも私は、感染防止と学校生活の両立に真面目に取り組む、穎明館生の明るい笑顔や元気な様子に随分、励まされてきました。ありがとう。「明けない夜はない」——その日まで、引き続きよろしく申し上げます。

今日も放送で少しだけ、令和3年度、皆さんがそれぞれの学年を終了するに際してのメッセージを、終業式の式辞として申し上げます。

まずは3年生の皆さん、穎明館中学校の卒業おめでとうでございます。4月からは高校生。高校でも目標を高くもって努力を続けることを期待しています。中学校卒業証書は、後ほど学年集会にてお渡しします。

さて、穎明館生への今年度最後のメッセージですが、近年流行のキーワード「整える」、そのための「断捨離」について伝えたいと思います。コロナ禍も早2年、その間、すでに第六波まで、感染拡大の波が次々に襲ってきました。先ほど穎明館生の明るい笑顔と言いましたが、皆さんもきっと目に見えない疲れやストレスを抱えてきているように思われます。

人間は、そう緊張ばかりもしてられない。時に心も体も力を抜いてみましょう。まずは「心を整える」ために、学校でも行っている「黙想」を勧めます。静かに目を閉じて姿勢を整えリラックスしながら、自分の好きな自然、食べ物、感謝していることなどを思い出して「黙想」すると幸福感が得られるようです。コロナ禍で私も日課になりました。心のエネルギーを回復させ、気持ちを切り替えるのに役立つはずです。

次に「整える」ための「断捨離」です。皆さんの自宅の部屋は整理できていますか。大掃除をした後なので、さすがに教室では私物を広げていませんよね。「断捨離」の「断」は物に対する思いを断つこと、思いを絶たないと「捨」、捨てることはできません。そして、「離」は「断」や「捨」したものに二度と接しないことです。私はこの三つのことを心がけて、いつも身の周りの整理を実践しています。学期末、年度末、皆さんも「断捨離」して、すっきりした気持ちで新年度を迎えるようにしましょう。

さて、この「断捨離」は人の生き方にも適用できます。というのも、私たちは生きていくうえで、幾度も物事を決定しなければならない場面に遭遇するからです。人の心というのは混沌としていて、多くの思いや考えが錯綜した状態にあります。それらを整理して、自分の人生にとって大切なことを決めていくのです。そこでは「心の整理」、すなわち「断捨離」が必要になります。

例えば、授業・勉強、進路・進学先選び、学校行事、部活動、友達付き合い、趣味、検定・資格取得、スマホやゲーム等について、皆さんは優先順位をきちんとつけて選び、選ばなかったものを「断捨離」することができていますか。今学期、今年度を振り返ってどうですか。好奇心旺盛な皆さんにとって、それは悩ましいことかもしれません。しかしこの過程を経て、人は成長していくのです。

昨年、ラグビー日本代表の福岡堅樹選手が、長年の夢である医師になるために、まだまだ十分にラグビーの力がありながら引退し、医学部に進路変更したことが話題になりました。

兼好法師の『徒然草』に、「一事を必ずなさんと思はば、他の事の破るるをもいたむべからず、人の嘲りをも恥づべからず。万事に代へずしては、一の大事なるべからず。」とあります。「一つのことを必ず成し遂げようと思うならば、それ以外のことが駄目になることを嘆いてはならないし、人が馬鹿にすることも恥じてはいけません。すべてのことを引き換えにしなければ、第一にすべき重大なことが成就するはずがない。」という意味です。

人生は選択の連続です。第一にすべき重大なこと、そして捨てるべきことは何か。春休み、心を整えてこれから進むべき道、自分の在り方生き方をじっくりと考えてみてください。

結びになりますが、今年の卒業生、穎明館 35 期生も過去の先輩方と同じように、大学進学面で大変頑張りました。コロナの影響を含め、苦難を乗り越えた 35 期生に私は敬意を表したい。合格・進学を決めた人はもちろん、「目標は高く設定すべきである」の校訓通りに、合格してもそれを捨てて、第一志望実現を必ず成し遂げようとする再チャレンジ生にもエールを贈りたい。そしてその先輩方に後輩の皆さんも続いてほしいと思います。それが今後の皆さん自身の人生の充実、そして進学校穎明館の発展、伝統の継承にもつながります。

式終了後、学年最後の HR での先生方からの言葉にきちんと耳を傾け、できるところから実行してください。焦らず、諦めず、怠らず、一步一步です。4 月からの新学年のスタートをしっかりと切れるように整えましょう。

穎明館生皆の大いなる成長を心より期待しています。

以上、令和 3 年度穎明館中学高等学校第 3 学期終業式式辞といたします。